

「日本そば大学講座第2回東日本学舎 i n 常陸太田—茨城の

そば文化を学び、そばによる地域振興を考える」開催要項

開催趣旨

一般社団法人全麺協では、「地域活性化に取り組む各種団体と連携し、相互扶助と協働の精神に基づいたそばによる地域振興を進める」ことを目的としており、その達成のために、「関係団体と連携したそばによる地域振興の推進」、「そばによる地域振興に関わる人材育成とネットワーク化の推進」を主たる事業として掲げております。

これらを受けて、東日本支部では、全麺協の会員が、茨城のそば文化をはじめそばについて多角的に学び、そばによる地域振興について考える機会を提供し、全麺協の設立目的としているそば文化の発展とそばによる地域の振興への取り組みを促す契機とするために、「日本そば大学講座第2回東日本学舎 i n 常陸太田—茨城のそば文化を学び、そばによる地域振興を考える」を下記の通り開催します。

支部会員と全国の会員が一堂に会し、全麺協とそば文化の発展に繋がるよう、多くの会員の皆様の受講を期待致します。

記

開催期日 平成31年1月26日（土）～27日（日）

会場 常陸太田市交流センターふじ
茨城県常陸太田市高柿町272

主催 一般社団法人全麺協東日本支部

主管 いばらき蕎麦の会

後援 一般社団法人全麺協

参加料 18,000円（受講料、交流会代、宿泊代、27日の弁当代含む）

募集定員 200名

主な内容（予定）

26日（土）11時00分 受付

13時00分 開会式

13時30分～14時20分

講座1 全麺協の目指すもの（仮題）

（一社）全麺協 理事長 中谷 信一

14時30分～15時20分

講座2 常陸太田市のそば振興への取組み

常陸太田市農政部長 武藤範幸

15時40分～16時30分

講座3 茨城のそば文化

いばらき蕎麦の会幹事長兼事務局長 野上公雄

（講座3の終了後、指定された宿舎へ移動してチェックインし、宿舎のバスで交流会会場の新・西山荘カントリー倶楽部へ送迎してもらう。

宿舎は、新・西山荘カントリー倶楽部、中野屋旅館、まんだらじの
3施設へ分宿予定)

19時00分～21時00分 (予定)

参加者交流会 (新・西山荘カントリー倶楽部)

常陸秋そば発祥の地の常陸太田市産のそば粉と食材を活用
した茨城県北の名物蕎麦「けんちん蕎麦」を提供します。

27日 (日) 9時00分～9時50分

講座4 そばの品種改良の経過、課題、将来展望 (仮題)

筑波大学教授 農学博士 林久喜

10時00分～11時30分

講座5 そばによる地域振興の実践事例発表

① (有) イワセアグリセンター常務取締役 菱沼良之

② (有) 水府愛農会代表取締役 和田範政

③ (有) 森ファームサービス代表取締役 森雅美

11時30分～12時30分 昼食、休憩

12時30分～13時20分

講座6 刃物の話 (仮題)

(株)アグネ承風社取締役社長 工学博士 朝倉健太郎

13時30分～14時20分

講座7 そば打ちを科学する (仮題)

そば塾彩蕎庵塾長 安田武司

14時30分～ 閉校セレモニー

15時00分 散会

ロビーにおける展示発表、そば粉等の販売 (両日)

- ・ そばによる地域振興に関する活動の状況をパネルで展示発表する
- ・ 茨城産の常陸秋そばのそば粉等の展示販売を行う

申し込み

12月4日 (火) から申し込みの受け付け開始

締切り 12月27日 (木) (定員になり次第締め切ります)

別紙申込書に必要事項を記入し、下記申し込み先に、郵送、FAX、
E-mailのいずれかで申し込み下さい。

申し込み順に参加決定通知 (受講料の払い込み、宿泊先) を差し上げ
ます。

申し込み先 (事務局)

郵送 〒 313-0103 常陸太田市下宮河内町820

いばらき蕎麦の会事務局

FAX 0294-33-9253

E-mail ibasoba@gmail.com

問い合わせ先

事務局携帯 090-4057-1838 掛札